



# 西南学院同窓会

## 熊本県支部 会報

第12号

2012. 9. 15



### 御挨拶

西南学院同窓会熊本県支部  
支部長 浅原 芳資

酷暑の日々が続きます。高温、高湿が例年より厳しいので脱水や熱中症が多発するのも宣なる哉と思います。この時節同窓の皆様にはお変わりなく息災で、又御機嫌よろしくお過ごしのことと存じ心からお喜び申し上げます。

それにしても今年の世相は気持ちのゆとりが少なくなったように感じます。それは近年人々が多用多忙になりました。その原因は気象の激しい変化です。温暖化、地震、津波、突風、竜巻の出現です。7月12日の県北豪雨災害で南阿蘇、立野、熊本市龍田陳内は大災害を蒙りました。このため一カ月後の今日でも一般人を巻き込んで復旧作業が行われています。また今年は行事が多い年で現在ロンドンでオリンピックと全国高校野球大会が開催されています。スポーツに関心ある方は必見を余儀なくされます。その方々は一般人を加えて相当の数に達すると考えられます。

また、ゆとりをなくすもう一つの原因は政治の遅れではないでしょうか。「近い将来」が「近いうち」になって尚わかりにくくなりました。「近いうち」には諾と非の両面があるからです。また、ゆとりがなくなった最大の原因は不景気ではないかと思えます。他人が努力しても改善しない時ゆとりがなくなる。政治的な対策を早急にたてられることを望みます。ゆとり、希望がなくならないことを、またデモが拡大しないことを願っております。

さて同窓会熊本県支部は現在協議を要する特別な問題はありません。来る11月9日(金)には支部総会が予定されています。前回公式に表明した家族同伴大歓迎を具体化する初めての会合です。当日はどうか万障お誘い合わせの上、是非出席されますようお願い致します。(8月16日 現在)



... 昨年の総会の様子 ...  
[2011. 11. 11]

G・W・バークレー学長に出席いただき、参加者一同交流を深めました!!



### 総会へ向けて

西南学院同窓会熊本県支部  
事務局長 古崎 正敏

今年は熊本も大変な豪雨災害に見舞われ、同窓会員の皆様方の中にも被害にあわれた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。

さて、今年も毎年恒例の熊本県支部総会を開催いたします。この、熊本県支部総会を皆様の年間行事として頂けますよう、開催日を11月の第2金曜日と、ここ数年続けさせて頂いておりましたので、今年も11月9日(金)に行います。

昨年の総会では約50名の参加でしたが、本部より西南学院大学学長バークレー氏他本部同窓会御来賓を3名お招きし、盛会に開催することが出来ました。

又、福岡でフェイスブックを通じて行われた有志の同窓会と、熊本の同窓会場をネットで同時中継を行い、学長共々熊本、福岡で盛り上がる事が出来ました。正に時代の変化を感じたことでした。恒例の福引大会では今年もたくさん豪華賞品のご協賛を頂き、ご参加の皆様には大いに楽しんで頂くことが出来ました。

まだまだ参加人数は少ないのですが、事務局をお手伝いして頂いている若い皆様のボランティア精神に支えられて熊本県支部はここまで継続出来ております。今年もたくさん絆を求めて、恒例の顔ぶれ以外の多くの皆様のご出席を心よりお待ち申し上げます。

### 熊本県支部総会のご案内

同窓会事務局では、毎年熊日夕刊に総会ご案内の広告を掲載しますが、今年も皆様からの広告協賛のご協力を募集しております。企業・個人は問いません。一口10,000円からとなっておりますので、皆様のご協力をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

日時 平成24年11月9日(金) 午後7時より  
場所 メルパルク熊本(熊本市水道町)  
パーティー費 5,000円【※支部費:別途1口2,000円】  
\*特典①... 2012年卒業の新入会員の方のみパーティー費無料!  
\*特典②... パーティーに出席される06期以降の方に限り支部費免除!

#### ホームページバナー広告のお知らせ

同窓会事務局ではバナー広告を募集しております。お申込みはメールにてお願いいたします。  
個人広告:年間3,000円(税別) 営業広告(法人):年間6,000円(税別)

<b>西南学院同窓会熊本県支部</b> <b>総会・懇親会のご案内</b>	幹事長 浅原 芳資 事務局長 古崎 正敏 副幹事長 吉原 健一 副事務局長 藤田 孝子 幹事 古崎 正敏 幹事 藤田 孝子 幹事 藤田 孝子
	熊本市行政相談委員 藤田 孝子 山内和康税理士事務所 株式会社 古崎 正敏 アルハウジング株式会社 株式会社 古崎 正敏 本郷社会保険労務士事務所 西本 会計事務所 株式会社 明 進 株式会社 ハウディ メットライフアリコ 高森 田家 康

昨年度(H22.10.30)熊日夕刊掲載より

※メールでのご連絡も受け付けております。【kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp】  
「お名前・卒年(年 期)・学部・住所・TEL・勤務先」を明記下さい。

# 西南学院同窓会熊本県支部 近況報告



79期

村上 貞夫

商学部経営学科 卒

私が入学した1975年を思い返すと、山陽新幹線が博多まで来た年であり、また、福岡市の地下鉄の工事が着工されたのもこの年でした。更に、翌年には、天神地下街がオープンし、天神コアなどの洒落たビルも現れ、福岡が一地方都市から全国区の大都市にステップアップし始めた時期だったように思います。

在学中は、その当時自宅のあった北九州の八幡から往復4時間かけて通学する毎日でした。北九州方面からの通学者は割と多く、当たり前に通学していましたが、いま思うとサボりもせず良く続いたものです。たどり着くのに一苦労したこともあってかサボる気にはなれず、授業には良く出席していたような気がします。成績については、まあ・・・でしたが。理数系の科目が不得手だったので文系に進んだのですが、どういうめぐり合わせか、医薬品メーカーに入社し、理系の人間に混じって薬系の仕事に従事してきました。

そんな私も数年後に定年を迎えます。早いものです。定年後と変わらず、近いうちに、綺麗になった母校を訪ね、西新界隈を散策する機会を作ってみようと思っています。



07期

舟津 健

経済学部国際経済学科 卒

私の学生時代は部活動の話をしなくてはならないです。中学校でバスケットボール部、高校で演劇部、さて次に大学では何をしようか？そんな事を考えながらまだ高校生の雰囲気のない私を熱心に勧誘してくれたのが空手道部の熱い先輩方でした。

入部後はすべて部活中心の生活。仲間達と汗を流す毎日。特に忘れられないのが最後の全九州大会団体戦です。4年間集大成となる試合であと一つで3位入賞を逃した試合でしたが、仲間達と全てを出し切れた最高の思い出です。

卒業後はデンソーセールスという自動車部品、用品の販売会社に入社し、09年に転勤で熊本支店に勤めています。営業マンとして走り回る毎日ですが、学生時代に培った根性で精一杯がんばっています。

まだまだ先の長い人生なので西南の諸先輩方にお世話になることがあるかと思いますがこれからもよろしくお願ひします。



11期

上田 祐輔

法務研究科法曹養成専攻(法科大学院)卒

私は、大学院から西南に入学しました。

初めから司法試験のハードな勉強が待っており、西南で過した約3年半の日々は勉強ばかりの毎日でした(居酒屋「じゃがいも」に一度も行けなかったのが心残りです)。それでも、西南学院や西新という街の活力あふれる姿は、鮮明に記憶に残っています。

特に、自炊がなかなかできないので夕食では非常に商店街のお世話になりました。おやつの間時間帯や夜に商店街に繰り出して、また大学に戻るという身体にやさしくない生活を送っておりました(むっちゃん万十や朝美食堂、ラーメンのはかたやなどがお気に入りでした)。

司法試験合格後、「福岡で弁護士をやって西新に住みたい」という気持ちを振り切り、地元熊本に戻って弁護士登録を致しました。

西南を離れて暫く経ちますが、西南の先生方は、今でも、仕事に迷った時のために、西南出身の弁護士達に門戸を開いてくれています。そんな開かれた学校である母校西南が今でも大好きです。



11期

岩佐 翔太

商学部商学科 卒

季節が去りゆくのは早いもので、西南学院大学のキャンパスを巣立ち社会人2年目となりました。超就職氷河期と言われた「シューカツ」を経験しましたが、周りの支えもあり無事にリコージャパンに就職することが出来ました。現在は単車で飛び込みを中心とした営業しており、社会の厳しさ、市況の厳しさを痛感しております。そのような厳しさに負けそうになることもあります。いつも大学時代の思い出に助けられております。

学生時代の思い出は枚挙にいとまがありませんが、ひとつ挙げるならば碧波寮(男子寮)で4年間を過ごしたことです。門限や数々の規則、上下関係があり始めは嫌で仕方ありませんでした。しかし今となっては、仲間と同じ釜の飯を食べ、キツイこと、楽しいことを分かち合えたことは最高の思い出です。その仲間たちも各地で頑張っていると思うと、「弱音は吐けないな」という気になります。「狭き門から入りなさい」という聖書の一節がありましたが、やはり楽な事ばかりしては得られないものがあると身に染みて感じております。

★事務局では会報で近況報告をして頂ける方を募集しております。  
ご希望の方は事務局までご連絡下さいませ。



編集／西南学院同窓会熊本県支部事務局

〒861-3107 熊本県上益城郡嘉島町上仲間394-6 (株)こざき内

TEL. 096-237-3291 FAX. 096-237-3292

E-mail : kuma-seinan@ksj.biglobe.ne.jp

URL <http://www.kumamoto-seinan.jp>